

一般質問通告書

令和 7 年 5 月 31 日

高島市議会議長 河越 安実治 様

高島市議会議員 3 番 清水 大粋

次の事項について質問いたしたいので通告します。

※質問項目（番号）が2以上ある場合は、次のどちらかに○をつけてください。

- ・質問番号1の用紙にだけご記入ください。
- ・質問が一つだけの場合は必然的に1となりますので、記入は不要です。

初問は { 1. 全項目一括質問一括答弁
②. 項目ごとに一括質問一括答弁

(質問番号 1) 発 言 事 項	大溝城築城450周年と戦国時代に関するロケーション
要 旨 (項目だけでなく、質問の趣旨が理解できるように記入してください。)	<p>高島市勝野にあります大溝城址については明智光秀の設計のもと1578年に築城され織田信長の甥にあたる信澄を城主に迎えたとされており、いよいよ3年後に築城450周年を迎えます。特に重要文化的景観「大溝の水辺景観」に大溝城址が含まれており、中・近世に遡る大溝城址とその城下町の空間構造を未来に継承していくことは非常に重要なことであることを踏まえ、大溝城築城450周年に係るイベント及び大溝城址を含む歴史的建造物等を活用したロケーション展望等について質問します。</p> <p>1. 大溝城築城450周年に向けて 安土城の築城は1576年であり来年2026年に築城450周年を迎えるところであり、これに先立ち関係団体によるイベントの企画などがなされていると聞いております。 本市の大溝城址についても3年後に築城450周年を迎えるこ</p>

とから、そろそろこれを記念するイベントを企画・検討する時期に入っているものと考えますが、現時点での企画状況やイベント等の展開をどのように考えているのか、滋賀県や関係他市町との連携予定を含め聞かせてください。

2. 大溝城址を含む歴史的建造物の管理

現在の大溝城址については天守台が本市の公有財産であり、この管理のうち特に草刈りについては文化財課が関わりつつも、主としては勝野地域の関係協議会やボランティアが尽力しているところです。私自身5月25日に一度大溝城址に訪れましたが草がかなり伸びており管理が行き届いているとは言いづらい状況であることから、管理に係る今の委託・委任の在り方では地域の負担が大きい部分があるのではないのでしょうか。築城450周年を迎えるにあたり、公有財産である天守台その他の本丸に係る土地等の管理をより行き届かせて地域住民がより親しみを持って観光客等に紹介できるものにしていくため、城址の管理の在り方から改めて熟考すべきだと考えますがどうでしょうか。

3. 滋賀県戦国・豊臣観光キャンペーンとのかかわり

来年放映開始予定のNHK大河ドラマ「豊臣兄弟！」を契機に「滋賀の戦国」が注目されるチャンスを迎えることから滋賀県戦国・豊臣観光キャンペーン推進委員会が滋賀県観光関係部局で本年3月に立ち上げられ秋ごろからこのキャンペーンが展開されるものと聞いています。大溝城をはじめとする戦国時代に建てられた歴史的建造物等に関し戦国を中心とする歴史・文化等を発信する好機を迎えることから、次のとおり質問します。

(1) 「豊臣兄弟！」に係る市内ロケ地選定やイベントについての状況はどうでしょうか。また、今後の展望はどうでしょうか。

(2) 市はこのキャンペーンとどのようにかかわっていく予定ですか。特に、この委員会において城関係の観光ブックの作成等の

提案・立案することなども考えられますが、どうでしょうか。

4. 歴史的背景を持った建造物等のロケーション展望

前述の通り「豊臣兄弟！」放映や滋賀戦国・豊臣観光キャンペーンなどを鑑みるに「滋賀の戦国」は注目を浴びることが予想されます。また最近放映された、歴史を主題にしたある映画では、滋賀県内での映像制作を誘致・支援するために滋賀県および県内の市町等が設置した組織「滋賀ロケーションオフィス」を通じて、北船木がロケ地に選定され、この映画に関連するパンフレットで興聖寺と足利庭園、今津港が紹介されています。

他方、滋賀ロケーションオフィス公式ホームページにて湖西エリアの検索を行ったところ、5月30日現在で45件のロケ地登録を確認しましたが、豊臣秀頼の命により造営された社殿を持つ白鬚神社など戦国時代に関わるロケ地の登録は見られるものの、まだまだ戦国時代やこの前後の時代に関わるロケ地の登録は少ない印象を受けます。

そこで、市は滋賀戦国・豊臣観光キャンペーン等の活動を起点に、さらなるロケ地提案及びその整備に努め、本市の歴史的建造物等がロケ地としてさらに活用されるようにすべきであると考えますが、ロケ地選定やロケーション誘致についての市としての考えや展望、さらにどのようにしてこれらの活動を継続して行っていくのかを聞かせてください。